

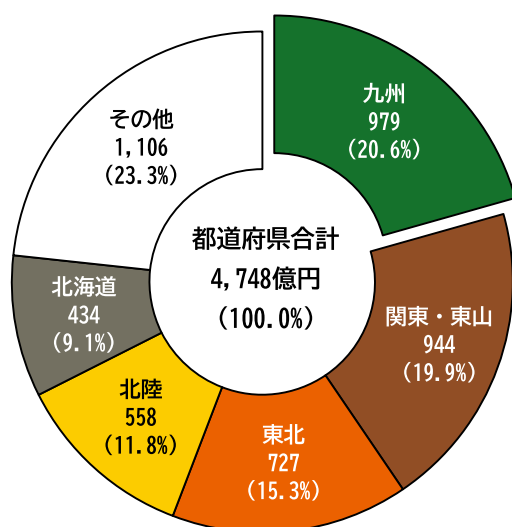
3. 林業産出額 - Forestry Output -

九州の林業産出額は全国の約2割。

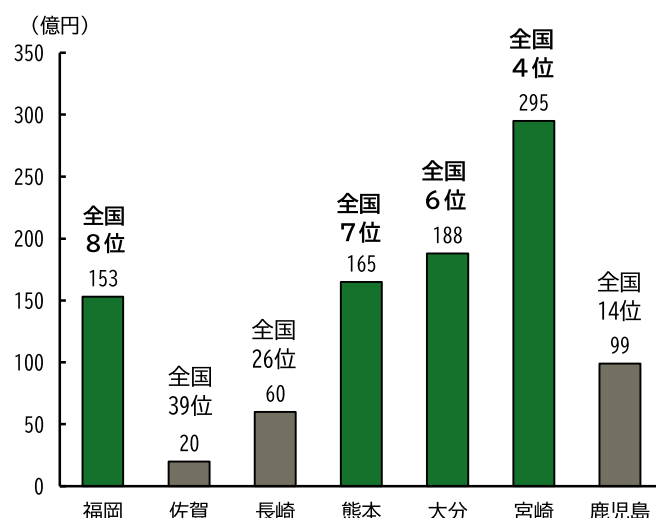
令和5年における九州の林業産出額は979億円で、全国の約2割を占めています。

県別にみると、宮崎県が295億円（全国4位）で最も産出額が大きく、次いで大分県が188億円（同6位）、熊本県が165億円（同7位）、福岡県が153億円（同8位）と続いており、九州では4県が全国上位10位以内に位置しています。

農業地域別 林業産出額（令和5年）



九州県別 林業産出額（令和5年）

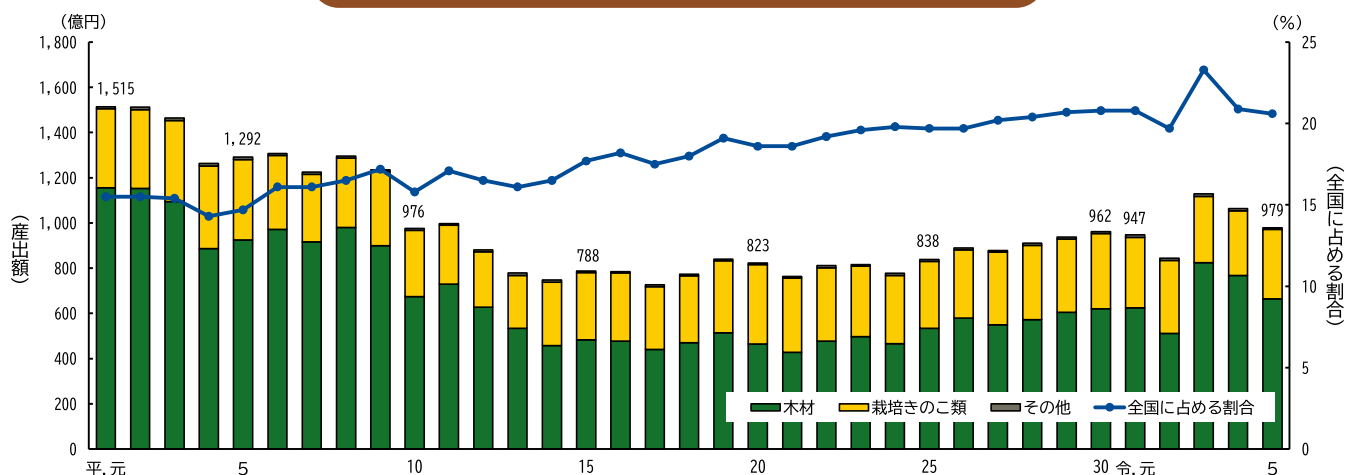


資料：農林水産省統計部「林業産出額」（以下同じ）

九州の林業産出額は近年増加傾向で推移。

九州の林業産出額の推移をみると、木材価格の低下に伴う国産材の生産量の減少を主たる要因として、平成14年までは減少傾向で推移していましたが、その後は横ばいで推移し、平成25年からは増加傾向に転じ、全国に占める割合も徐々に高くなっています。（令和2年は製材用素材等の生産量の減少に伴い減少。）

林業産出額及び全国に占める割合の推移（九州）



注1：林業産出額とは、1月～12月における都道府県別の品目別生産量に価格を乗じて推計したものです。

注2：林業産出額には、パルプ用製材、輸出丸太、燃料用チップ、まき、木ろう及び生うるしは含まれていません。